

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年 5月14日

【会社名】 住友理工株式会社
(旧会社名 東海ゴム工業株式会社)

【英訳名】 Sumitomo Riko Company Limited
(旧英訳名 Tokai Rubber Industries, Ltd.)
(注)平成26年 6月19日開催の第126期定時株主総会の決議により、
平成26年10月 1日から会社名を上記のとおり変更いたしました。

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 西村 義明

【本店の所在の場所】 愛知県小牧市東三丁目 1番地

【電話番号】 0568-77-2121 (代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 有賀 雄一

【最寄りの連絡場所】 愛知県小牧市東三丁目 1番地

【電話番号】 0568-77-2121 (代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 有賀 雄一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目 8番20号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) のれん償却額について

当該事象の発生年月日

平成27年4月24日

当該事象の内容

当社の連結子会社であるDYTECH社(Dytech-Dynamic Fluid Technologies S.p.A.及びその子会社14社)の株式を取得した際に生じたのれんについて、欧州・南米の市場低迷、特に南米市場の大幅な経済環境の悪化に伴う需要の減退を受けて、DYTECH社の事業計画の見直しを行った結果、DYTECH社に対する投資の全額を回収するには長期間を要すると判断したため、連結決算において、のれん償却額を計上することといたしました。

当該事象の連結損益に与える影響額

平成27年3月期の連結決算において、のれん償却額5,804百万円を特別損失として計上いたしました。

(2) 関係会社株式・関係会社出資金評価損について

当該事象の発生年月日

平成27年4月24日

当該事象の内容

当社が保有するDYTECH社の株式等の実質価額が、前述の経済環境悪化等により下落することが見込まれるため、個別決算において関係会社株式・出資金評価損を計上することといたしました。

当該事象の個別損益に与える影響額

平成27年3月期の個別決算において関係会社株式・出資金評価損19,648百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、当該子会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

以上